

武蔵野市在宅介護・地域包括支援センターの
平成 28・29 年度の重点的取り組みについて

○平成 28 年度より、地域包括ケアシステムの推進へ向け、各在宅介護支援センターを担当地域の「地域包括支援センター」として独立させ、機能を強化している。

○また、住民や NPO 等多様な主体による生活支援の提供体制の充実を図り、地域の支え合いの体制づくりを推進するために、平成 28 年度より 3 か所（吉祥寺本町・高齢者総合センター・吉祥寺ナーシングホーム）の在宅介護・地域包括支援センターに日常生活圏域レベル（第 2 層）の生活支援コーディネーターを配置している。平成 29 年度にはすべての在宅介護・地域包括支援センターに生活支援コーディネーターを配置する予定である。

○平成 28 年度第 1 回地域包括ケア推進協議会において、平成 28 年度地域包括支援センター事業計画に基づく基幹型地域包括支援センターと在宅介護・地域包括支援センターの役割分担を示しているが、武蔵野市高齢者福祉計画・第 6 期介護保険事業計画（平成 27～29 年度）で重点的に取り組むこととしている事項については、特に計画的な運営を図る必要があることから、アプローチ数や利用開始人数等の具体的な数値目標をセンターごとに設定した。（下表参照）

○市の重点的取り組みに対する数値目標を設定することで、地域包括ケアの推進状況を把握していく。

※各事業概要については裏面参照

平成28・29年度 武蔵野市在宅介護・地域包括支援センター 事業計画値 【一覧】

高齢者福祉計画に基づく方針	事業名	項目 (単位)	ゆとりえ		吉祥寺本町		高齢者総合センター		吉祥寺ナーシング		桜堤ケアハウス		武蔵野赤十字		市内合計	
			28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度
いつまでも いきいきと健康に	いきいきサロン ※開設数のカッコ内の 数字は実績値	アプローチ (団体・個人)	6 (5)	4	12 (7)	12	2 (1)	2	4 (3)	2	8 (3)	3	9 (5)	4	41 (24)	27
		開設数 (ヶ所)	2 (3)	1	2 (2)	1	1 (2)	1	1 (0)	1	3 (3)	2	1 (1)	1	10 (11)	7
ひとり暮らしでも	安心コール事業	アプローチ (人)	20 (2)	36	10 (4)	17	31 (4)	54	20 (12)	22	62 (42)	40	20 (10)	20	163 (74)	189
		利用開始 (人)	4 (0)	7	3 (1)	3	6 (1)	11	2 (0)	4	6 (2)	8	6 (4)	4	27 (8)	37
認知症になっても	認知症高齢者 見守り支援事業 (認知症見守り 支援ヘルパー)	アプローチ (人)	24 (10)	28	10 (5)	12	23 (5)	36	15 (7)	15	19 (6)	27	15 (5)	15	106 (38)	133
		利用開始 (人)	8 (6)	3	4 (2)	4	5 (3)	4	6 (4)	2	2 (0)	3	1 (0)	1	26 (15)	17
	認知症ケアバス (物忘れ相談 シート)	使用回数 (回)	8 (6)	5	8 (3)	10	11 (5)	12	5 (2)	10	4 (2)	2	3 (0)	6	39 (18)	45
中・重度の 要介護状態 になっても	定期巡回 ・随時対応型 訪問介護看護	アプローチ (人)	13 (3)	20	8 (3)	10	9 (3)	12	6 (1)	14	5 (0)	15	8 (4)	8	49 (14)	79
		利用開始 (人)	1 (0)	1	2 (1)	2	1 (0)	1	1 (0)	1	1 (0)	1	1 (0)	2	7 (1)	8

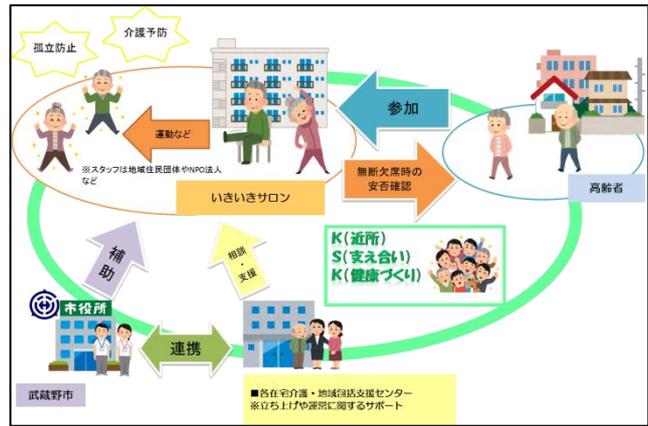
※カッコ内の数字は平成28年9月末現在の実績値(いきいきサロン開設サロン数を除く)

※いきいきサロン開設サロン数カッコ内の数字は28年度実績値(28年度新規サロン募集期間終了のため)

■いきいきサロン

概ね 5 人以上の高齢者が集まり、週 1 回、2 時間以上の認知症予防・介護予防プログラムを含む活動を行う。地域住民団体や NPO 法人等による地域での集いの場の開設・運営に対し、市が支援を行うことで、高齢者の社会的孤立感の解消、健康寿命を延伸し、住み慣れた地域での在宅生活の継続を図る。

◎ サロン数：11 か所 (H28.11.1 現在)



■安心コール

ひとり暮らしをしている高齢者に対し、毎週 1 回決まった曜日・時間帯に専門職（医療・介護職）が、電話をかけ、安否確認を行う。

◎ 利用者数：27 人 (H28.10.20 現在)



■認知症高齢者見守り支援事業（認知症見守り支援ヘルパー）

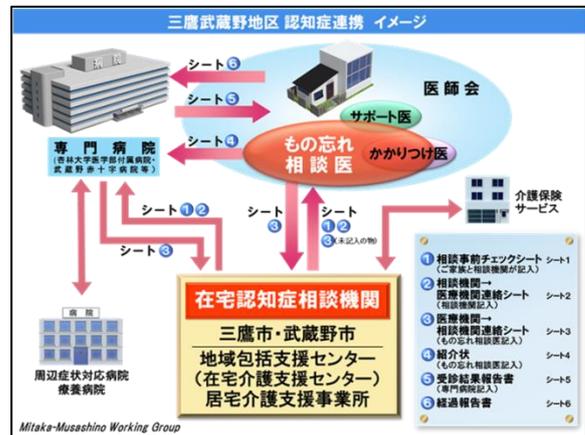
日常生活を営むのに支障がある認知症高齢者に対して、週 4 回まで、1 週あたり最長 4 時間を限度に見守り、話し相手、散歩の付き添い等の支援を行う。

◎ 利用者数：68 人 (H28.10.20 現在)

■認知症ケアパス（もの忘れ相談シート）

新オレンジプランでは、認知症ケアパス（認知症の状態に応じた適切なサービス提供の流れ）の作成を自治体の努力義務としている。市では、平成 28 年 8 月に冊子「みんなで知ろう認知症」を発行（3,000 部）し、認知症施策推進に取り組んでいる。

さらに、関係機関が迅速かつ正確な連携を行うためのツールである「もの忘れ相談シート」を活用し、認知症の方やそのご家族の支援体制を整えている。



■定期巡回・随時対応型訪問介護看護

要介護者の在宅生活継続のため、日中・夜間を通じて、訪問介護と訪問看護の両方を提供し、定期巡回と随時の対応を行う介護保険サービス。

武蔵野市内では、これまでサービス提供は 1 社のみであったが、より多様で質の高いサービスの提供を図るため、平成 28 年度より新たに 1 事業者が参入し、サービスの充実を図った。

◎ 利用者数：8 人 (H28.10.20 現在)